

競技注意事項

1. 競技規則

本大会は2010年度日本陸上競技連盟規則ならびに本大会申し合わせ事項により実施する。
(ただし、トラック種目のフライングについては2回目以降に行った者が失格とする。)

2. 練習場および練習について

- ① 練習は競技場周辺を使用する事。また100m種目の競技中はバックストレートも使用できる。
- ② 補助競技場での練習は認める。
- ③ 走り幅跳びの練習は各審判員の指示に従い競技場開始前に競技場で行う。
- ④ 更衣室は指定された場所を厳守して使用すること。また、荷物は各自で責任を持って管理すること。
- ⑤ 競技場内の電源の使用は一切禁止とする。

3. 競技の召集方法について

- ① 召集所は、各種目現地集合とする。ただし、雨天の際は、100m・走り幅跳びは雨天走路西側で行う。
- ② 出場種目の召集時間に召集所にて、自分のナンバーカードを競技者係に示し、出場する種目・組・レーンの確認を受けること。
- ③ 召集はすべて競技者係の指示に従う。召集時間はプログラムに記載されたものに従うこと。
- ④ 召集に遅れたものの出場は認めない。
- ⑤ 召集終了後、勝手に召集場所を離れてはならない。移動は競技者の指示に従うこと。
- ⑥ 召集は出場者本人が行うこと。

4. 当日の受付について

当日、受付は8時より競技場正面入り口にて随時行う。その際、大会参加費を徴収し、ナンバーカードとプログラムを配布する。尚、中学生は中体連規定のナンバーカードを使用すること。

*ナンバーカードについては、ユニフォームの胸と背に、配布された大きさのままつける。トラック競技の出場者は召集所で受け取った腰ナンバーを右腰にもつける。

5. 競技について

- ① トラック競技は、すべて写真判定装置を使用する。
- ② 短距離走のフィニッシュ後は、競争者同士の安全のために自分に割り当てられたレーンを走ること。
- ③ 競技に出場する者以外は競技場内に入ることはできない。
- ④ 男女小学生幅跳びはAビット、男女中学生幅跳びはBビットで行う。
- ⑤ 女子小学生800mはオープンレーンで、女子中学生800mはセパレートレーンで行う。
- ⑥ フィールドの試技順は、プログラム記載順とする。練習は審判員の指示に従って行う。

6. 棄権について

棄権する場合は、各種目の召集開始時刻までに受付に申し出ること。

7. その他

- ① 正面スタンド前は通行禁止とする。
- ② 応援はメインスタンド・サブスタンドで行うこと。サブスタンドではテントの使用、垂れ幕の設置を許可する。
- ③ 記録証の受け渡しはその競技が終了してから30分後に受付で行い、小学生はナンバーカードと引き換えで行う。また、中学生はまとめて配布するので、全競技終了後に代表者1名が取りに来ること。
- ④ 貴重品については各自が注意し、もし盗難にあっても責任は負いかねるので注意すること。
- ⑤ 競技規則143条(競技中の競技者は、誰からも、どんな場合でも助力を受けてはならない)に注意すること。
- ⑥ 競技運営上、競技時間に多少の変更がある場合がある。
- ⑦ 大会当日は雨天決行とする。

* 傷害保険について

傷害保険は外傷(切り傷、骨折など)のみに適用される。貧血や熱中症などの体調不良には適用されない。

* 駐車場について

駐車場については競技場の駐車場のみ使用できる。ただし、数に限りがあるので、できれば公共交通を利用したり、乗り合わせて来場すること。他の施設の駐車場の使用は避けること。

* (陸)について

所属の横に(陸)の付いている選手は陸上教室参加者である。

* なお、本大会は小中学生を対象とする大会であるため、競技規則や召集等の競技に関する規則・決まりに従わない場合でも柔軟に対応することがある。